

報道関係者各位

2025年12月15日

野村不動産株式会社

リリースカテゴリ：グローバル

**「Staybridge Suites Bangkok Thonglor」・「Staybridge Suites Bangkok Sukhumvit」
バンコクのホテル・サービスアパートメントが「NOW Travel Asia Global Awards 2025」受賞**
— 日本人駐在員やファミリー層にも支持される利便性と機能性の高さが評価 —

本ニュースリリースのポイント

1. 当社のホテル・サービスアパートメントが「アジア太平洋地域トップレジャーホテル」に選出
2. バンコクの人気エリアに立地し、ビジネス・観光・長期滞在の多様なニーズに対応した高付加価値サービスを提供
3. 当社のきめ細やかな商品設計や充実した共用施設が現地・国際層から高評価を獲得

野村不動産株式会社（東京都港区／代表取締役社長：松尾大作、以下「当社」）は、タイ・バンコクにて当社海外事業初のホテル・サービスアパートメント事業として、現地大手不動産会社である Origin 社と共同で参画した「Staybridge Suites Bangkok Thonglor」（以下「SBS トンロー」）、「Staybridge Suites Bangkok Sukhumvit」（以下「SBS スクンビット」）が「NOW Travel Asia Global Awards 2025」において「アジア太平洋地域のトップレジャーホテル（ASIA-PACIFIC'S TOP LEISURE HOTELS）」に選出されたことをお知らせいたします。



【写真左：Staybridge Suites Bangkok Thonglor、写真右：Staybridge Suites Bangkok Sukhumvit】

1. NOW Travel Asia Global Awards 2025 について

NOW Travel Asia Media Group により、2012年に設立されたアジア太平洋地域および中東地域の旅行業界の優れたサービス・施設を表彰するアワード。アジア太平洋・中東地域を対象に実施され、有識者および一般ユーザーの投票により受賞が決定する。今年度は「アジア太平洋地域のトップレジャーホテル（ASIA-PACIFIC'S TOP LEISURE HOTELS）」に当社参画の2施設含む6施設が選出。

【公式サイト】：<https://nowtravelasiaawards.com/winners-2025/>

2. 受賞施設について

「SBS トンロー（トンロー地区）」および「SBS スクンビット（プロンポン地区）」は、バンコクの中でも特に国際色豊かな外国人駐在員が多く住む人気エリアに位置しています。両エリアは大型商業施設やオフィスが集まり、洗練されたナイトライフや多彩なグルメスポットが充実しており、主要な観光地へのアクセスも良く、生活の利便性が高いことが特徴です。周辺には緑豊かな公園やインターナショナルスクール、医療機関も揃っているため、観光客やビジネスパーソンに加え、ファミリー層にも評価の高い人気エリアとなっています。

こうした魅力的な立地において、当社は現地大手不動産会社である Origin 社と共同で開発・参画し、インターコンチネンタル・ホテルグループ(以下「IHG」)のホテル・サービスアパートメント「Staybridge Suites」を展開しています。

SBS トンローは 2020 年、SBS スクンビットは 2023 年に開業以来、観光や出張時に利便性の高い立地のため、短期のホテル利用として多くのお客様にご利用いただいています。また、日本人駐在員の住まいとなることを想定したきめ細やかな商品設計などが評価され、長期のホテル利用や各国駐在員の滞在先としても選ばれています。

両物件は、共用部に大浴場、サウナ、大型ラウンジ・コワーキングスペースなどの充実した施設を設け、専有居室内では、収納スペースの確保やウォシュレット設置などの機能性向上を図るなど、国内で多くの住まいを提供し続けてきたノウハウを活かし、短期および長期宿泊者の快適な滞在時間を追求しています。



【Staybridge Suites Bangkok Thonglor】



【Staybridge Suites Bangkok Sukhumvit】

■ Staybridge Suites Bangkok Thonglor 概要

所在地	タイ バンコク都 ワッタナー区
交通	BTS スクンビット線「Thonglor」駅 徒歩 7 分
規模	地上 31 階建
部屋数	303 室
開業時期	2020 年 1 月
運営	IHG ホテルズアンドリゾート

ご参考：[公式サイト](#)

■ Staybridge Suites Bangkok Sukhumvit 概要

所在地	タイ バンコク クロントウーイ区
交通	BTS スクンビット線「Phrom Phong」駅 徒歩 9 分
規模	タワー1：地上 24 階 タワー2：地上 29 階 地下 1 階
部屋数	411 室
開業時期	2023 年 8 月
運営	IHG ホテルズアンドリゾート

ご参考：[公式サイト](#)

■ Staybridge Suites®について

Staybridge Suites®は、IHG が展開する長期滞在型ホテル・サービスアパートメントブランドであり、現在世界 19 カ国に約 520 施設を有しています。1997 年の設立以来、レジデンシャルスタイルの宿泊体験を特徴とし、各国で国際的な評価を得てきました。本リリース時点で、本ブランドはアジア太平洋地域において「SBS トンロー」、「SBS スクンビット」の 2 物件のみとなります。

各施設では、キッチンなどの設備を備えたスタジオおよびスイートタイプの客室を提供。朝食buffet、追加料金発生なしで軽食、ドリンクが楽しめる週 3 回のソーシャル・ナイト、各種アメニティなど、滞在期間を問わず利用可能なサービスを整えています。

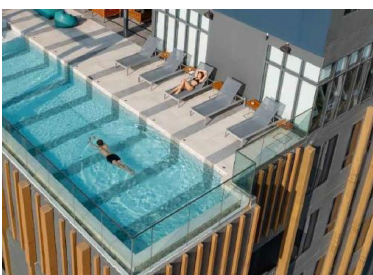
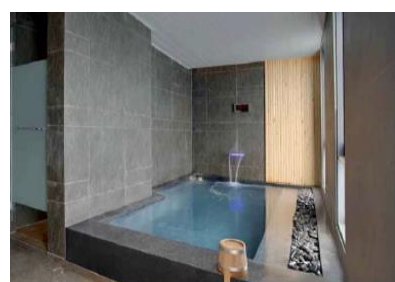
ビジネス出張や観光など、短期から長期まで多様な滞在ニーズに対応しており、長期滞在中もご家族やご友人とのコミュニケーションを維持できる環境を提供しています。

■ 法人様向け：「SBS トンロー」・「SBS スクンビット」への長期滞在に関するお問合せ先

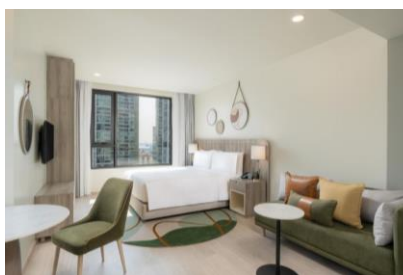
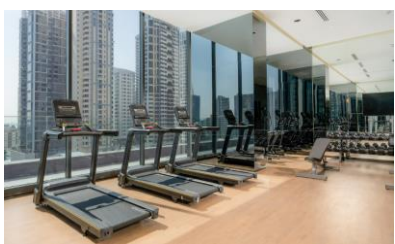
法人利用でご検討の企業・団体様は以下まで直接お問合せください。

Warangkana.Siriniti@ihg.com（英語対応のみ）

【Staybridge Suites Bangkok Thonglor】



【Staybridge Suites Bangkok Sukhumvit】



【ご参考】

野村不動産グループ 2030 年ビジョン「まだ見ぬ、Life & Time Developer へ」の実現を目指し、グループ全体で、人びとの「幸せ」と社会の「豊かさ」の最大化を追求するため、2025 年 4 月に新たな経営計画を公表しました。

＜経営計画における 3 年計画の事業方針＞

基本方針		グループ全体で事業量の拡大を図り、持続的な成長を実現しながら、バランスシートを適切にマネジメントし、高い利益成長と高い資産・資本効率を両立する。	
事業方針	基幹事業	分譲住宅事業・オフィス事業において、デベロップメント分野とサービス・マネジメント分野の連携を一層強化しながら商品企画力とサービス力を向上させ、確固たるポジションを構築する。	
	注力領域	持続的な成長に向けて、以下5つに注力する。	
		1	成長事業（賃貸住宅、ホテル、シニア住宅、物流施設）への重点的な投資
		2	開発事業、賃貸事業における投資家資金の導入
		3	グループ内連携、野村グループとの連携の強化
		4	海外事業の将来収益拡大に向けた取り組み
5	戦略投資（M&A）による成長の加速		

※3 年計画は長期経営方針を基に、今後 3 年間で注力する事業方針を示したのになります。

※経営計画の詳細は【[野村不動産グループ 経営計画](#)】をご確認ください。